

いっぱん質問

行政の考えを問う



森 裕 治 議員

嘉麻市のPRについて

9P

田 中 義 幸 議員

政治倫理条例について

9P

岩 永 利 勝 議員

稲築地区の豪雨対策進捗状況は

10P

浦 田 吉 彦 議員

ブランド製品の開発について

10P

藤 伸 一 議員

防災対策について

11P

田 上 孝 樹 議員

買い物弱者支援について

11P

田 中 日本明 議員

活性化に向けた市政の取組みについて

12P

廣 方 悟 議員

安心して暮らせる市民生活の環境整備について

12P

山 倉 敏 明 議員

合併特例債について

13P

宮 原 由 光 議員

熊ヶ畑地区の産業廃棄物処理施設の今後の対策について

13P

山 本 幹 雄 議員

農村地域振興基本計画について

14P

田 淵 千恵子 議員

高齢者福祉行政について

14P

赤 間 幸 弘 議員

難視聴世帯(地域)について

15P

中 村 春 夫

環境行政について

15P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

田中 義幸 議員

政治倫理条例について

**問. 脱法行為を防ぐため
6条を改正しなければならない**

**答. おかしいところがあれば
改正しなければならない**



田中議員

質 政治倫理条例6条「市の禁止事項」に該当する法人の当事者判断はどうしているのか。申告に基づいてしているのではないか。斎藤文男九大名誉教授は「土建会社の経営者が議員になったとき、名目だけ取締役から平社員に代えたり、血縁のないダミー会社に請負わせたりあの手の手で脱法行為を行う。これを防ぐには「実質的に経営に携わっている

企業」も含めて請負辞退を定める必要がある。もともと「実質的経営企業」の文言はあいまいだから定義規定をおく必要がある。」と自らの著書に述べられている。嘉麻市の条例もここが問題だ。つまり、実質的に経営に参与していても、「していない」と虚偽申告すれば規定を設けていないため非常にグレーなものになる。本来、倫理と

は道徳だ。政治家が市民の信託に応え自らの政治姿勢を問うために自ら請負を辞退することこそ、その目的にかなうものだ。この6条は改正する必要があると思うがどう思うか。松岡市長 おかしいところがあれば改正していかねばならない。

質 報酬等審議会答申について 年間50〜60回の会議に対し、年額527万円、月額32万9000円。市民感覚からすると高すぎると思われ、でも仕方がない。嘉麻市の平均賃金24万円ぐらいが妥当だ。議会は、議員報酬の5%カットは勿論のこと、政務調査費の廃止も考えてほしい。

市長 審議会答申を尊重する立場だ、議会側は、財政状況を考慮し、より良いものを出してほしい。



※ 他に議会と行政の在り方について、熊ヶ畑産廃場拡張問題について、環境美化条例について、自治基本条例の推進について質問しました。

森 裕治 議員

嘉麻市のPRについて

問. 知名度アップの具体策を

**答. 食と農を中心に
今後強力に進めていく**



森議員

質 知名度を上げる意味でイベントはどのようなものがあり、どれくらいのお客さんが来るのか。松岡産業振興課長 今現在、さくらまつり、ふれあいまつり、一夜城まつりがあり、全体で1万4千人ぐらいの人が来られた。

質 今後、この中でグレードアップを計画しているものはあるか。産業振興課長 知名度アップのための企画を考えた。PRはポスターやインターネットで行っていききたい。

質 嘉麻市の特産品で農産物があるが、JA流通だと嘉麻市の名前が出てこない現状があるが対策はあるのか。産業振興課長 市単独でラベル等を貼ることは非常に難しいと考えている。

質 直接販売する手法もあるが、市としてそういう計画はあるか。産業振興課長 県を通じて、筑豊フェアで農産物の販売をしている。福岡、北九州のほうでもできるものがあるれば検討したい。

質 市長はよく農産物のブランド化を言われているが、具体的な考えはあるのか。松岡市長 特産品開発の予算として30万を確保している。食と農を中心にし、ブランド化については今後強力に進めていかななくてはならないと考えている。

市内で生産された農産物



質 実際、特産品開発費の利用者はいるのか。産業振興課長 利用の方はいない。

質 福岡、北九州より約1時間という立地を活かし、体験型のイベントを考えてはどうか。また、ルートについて。また、わかりやすい案内表示が必要であると思うが。

産業振興課長 農業体験は長野地区と宮小路地区で実施されているが、観光基本計画の中にでもPRについて検討していく。

浦田 吉彦 議員

ブランド製品の開発について

問. タケノコの工場建設は収入アップになるのでは。

答. リスクが大きい飯塚市の例を研究したい。



浦田議員

質 イノシシ・シカ対策としての電気牧さくやワイヤーメッシュなどの予算はどうなっているのか。また、加工施設をつくり、ハムやくん製をブランドとして販売してはどうか。

有田農林整備課長 タケノコの需要は伸びているが工場を建設するにはリスクが大きい。飯塚市では、販売流通

を行いたい。また、地域マイスターの方がいらっしゃると思いますので、製品のブランド化について相談していきたい。

質 ケーブルテレビの受給者負担は、取る気があるのか。

市長 有料にもついている。松本総務課長 その時期としては、12月に議会に提案したいと考えている。

タケノコで活性化を



岩永 利勝 議員

稲築地区の豪雨対策進捗状況は

問. 今年の豪雨対策はどのようなのか

答. 被害が生じないように実施している



岩永議員

質 豪雨対策の現状は。山口土木課長 岩崎地区は平成27年の完了を目指して工事継続中、山野・樋渡地区は上流域のしゅんせつを協議中であり、鴨生地区は調整池用地の買収に向け準備している。

中嶋財政課長 現在、来年度以降の調整池等の整備費用を協議しており、有利な財源確保に向け県と交渉中。

質 今年も異常気象が

質 発生すると思われるが、工事途中の岩崎・鴨生地区の対策は。

土木課長 岩崎地区は、大雨が降っても、現在の工事で軽減できる。鴨生地区は、被害が生じないよう約1万5千トン程度の貯水池を確保している。

水害対策が進む岩崎地区



田上 孝樹 議員

買い物弱者支援について

問. 行政がリーダーシップをとり、調整役に徹底してほしい

答. 関係団体にも打診をして対応を進めている



田上議員

質 買い物弱者支援については、テレビや新聞で大きく報道され、各地で対応が練られている。本市でも相次ぐスーパーマーケットの閉店により、移動手段を持たない高齢者を中心に買い物物の不便さの声が多く聞かれる。これまでも2度にわたり質問してきたが、その後の取り組みや経過は、

質 松岡産業振興課長 買い物弱者の対応として、5月に関係各課において、

質 松岡市長 買い物弱者の対応として、5月に関係各課において、

質 松岡市長 買い物弱者の対応として、5月に関係各課において、



松本総務課長 特段の不具合が生じないので、7月1日からでも早めたいと考えている。

藤 伸一 議員

防災対策について

問. 平時のうちに、被災者支援システムの導入を

答. 本市の実態に応じ、早急に対応していく



藤議員

質 東日本大震災の後、防災意識が高まる中で、とりわけ被災者の生活支援に向け、平成7年に発生した阪神淡路大震災で壊滅的な被害を受けた兵庫県西宮市が開発した効果的な被災者支援システムの情報と認識は。

質 松本総務課長 東日本大震災の際にも、相当役に立っており、財団法人地方自治情報センターからシステムのテスト版を入手している。

質 松岡市長 災害時には非常に重要であり、本市の実態に応じ、早急に対応する。

質 松岡市長 災害時には非常に重要な要素と考えるが、



市長 空き屋対策は、実態を把握する必要がある。研究して対応する。

廣方 悟 議員

安心して暮らせる市民生活の
環境整備について

**問. 高齢者、障害者など災害時の
避難支援や日常的な見守り
支援体制をどう図るのか**

**答. 支援者台帳を整備し、関係
団体と連携を図り進める。**



廣方議員

質 急速に進む地域社会の変化、20年後の2030年には、日本社会は、全世帯の37%余りが一人暮らしで暮らす単身世帯という時代を迎えると言われている。また世界にも例がない超少子高齢化社会や、家族・地域・職場で、当然と思われていた人と人との絆が急速に失われていくと言われている。いわゆる無縁社会の拡大だ。また、昨今の自然災害は、地球温

暖化による異常気象、想定外の地震と過去に例を見ない災害が、日常的に発生するようになっている。こうした地域社会の変化と、自然災害の現状をどう認識されているのか。

松岡市長 昨今の地域社会は人情が薄れてきている。また自然災害も異常化してきている。**質** 弱者（要援護者）を行政と地域とが情報を共有し、幅広い分野で助け合う仕組みづく

りが必要であり、現状では地域での民生委員活動や行政区長などによる支援活動において、個人情報保護法の制約により活動する情報が限られている。日常時、災害時に「誰を、誰が、どうして」支援するか地域との連携が取れていない状態にある。そのため、その基礎となる支援者台帳を整備する必要があると思うがどうか。

市長 災害であろうと日常であろうと弱者（要援護者）に対する安全・安心を確保することは、非常に重要と認識している。支援者台帳整備をはじめ、支援できる関係団体とも連携を図り進める。



田中 日本明 議員

活性化に向けた市政の取組みについて

**問. 嘉麻市政の重要課題はなにか
その事をどの様に対応するのか**

**答. 5年、10年先を見越した
計画を策定し、市民の声を
十分生かし協働のまちづくりをする**



田中議員

質 私は、「活力ある嘉麻市の創造を目指し、変革のとき嘉麻市」をモットーにしており、財政的に厳しい嘉麻市をいかにして活性化させるかが市政の重要課題であり、果たすべき役割でもあると考える。自主的に行政改革に取り組み、安全で良質な公共サービスを確実・効率的かつ適正に実施するための施策とは。

中嶋財政課長 市の行政改革は、将来予想される財政状況の悪化による市民サービスの低下を招かないように取り組んでいる。**質** 健康的で健やかな日々を過ごすための高齢者対策とは。

田中高齢者介護課長 高齢者福祉計画の中で検討していく。**質** 子育て支援で、子育てと仕事を両立するための支援とは。

松岡市長 嘉麻市において安心して子どもを産み、育てることができ、生涯学習の必要性

きる子育てナンバーワンの市を目指して取り組んでいる。**質** 確かな学力、豊かな人間性、健やかな体、徳・体のバランスの取れた教育を行うための教育アクシヨンプランの周知、徹底を図っている。

意見 生涯学習の必要性
山口生涯学習課長 人格を磨き、豊かな人生を送り、生涯にわたって学習でき、その成果を生かす社会の実現を支援していくこと。
質 農業問題をどのように捉えているか。
市長 嘉麻市は農業中心の市であり、国において、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）は締結すべきでないと考えている。
意見 嘉麻市の将来を



宮原 由光 議員

熊ヶ畑地区の産業廃棄物処理施設の今後の対策について

問. この協定書を誰が守るのか。

答. 県・業者の協定書を求め、きちんとさせるように思っている。



宮原議員

質 熊ヶ畑地区の産業廃棄物拡張処理施設について、6月21日まで約1600通の意見書を提出した。市も県に対して意見書を提出したと思うが、その内容は、**平嶋環境課長** 市は、生活環境保全上の見地から、意見書を県に提出しなければならない。環境審議会に諮り、大気関連2件、水質及び地下水関連2件、排水関連3件、防火関連2

件を盛り込み提出した。**質** 熊ヶ畑分館長及び熊ヶ畑第1から第3の行政区長4名から「産業廃棄物処理施設変更許可申請を認めない意見書」が、市長に提出されたが、この意見書をどのように取り扱ったのか。**松岡市長** 意見書として受け付け、取り入れられるところは、県への意見書に反映している。**質** この協定書を誰が守るのか。

市長 仮の話であるが、県が許可権を持つているので、もし認可されれば、県・業者の協定書を求め、きちんとさせるようにしたい。**学校教育行政について** **質** 山田中学校の運動場は、排水路に土砂が堆積し、暗渠排水の機能低下しているため、雨水が溜まり、大量の水が駐車場に流れている状況である。**熊ヶ畑小学校では、運動場に砂を入れても**

らえばPTAで整備すると言われている。**どう対応するのか。** **本本学校教育課長** 山田中学校は9月補正予算で、熊ヶ畑小学校は予算計上し対応したい。**質** 小学校1学年から教育課程に書道の基礎を身に付けさせるための毛筆の授業を設ける。書道特区の設置状況は、**学校教育課長** 書道教育特区の趣旨は尊重されるべきであるが、昨年度から教職員の書道



研修を新設し、教職員の書道の力量向上と3学年以上の毛筆書写の授業の充実に努めている。

山倉 敏明 議員

合併特例債について

問. 地域間の格差をなくすよう前向きに

答. 有効に活用できるように十分考えたい



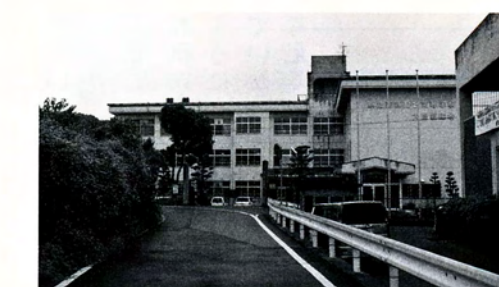
山倉議員

質 合併特例債は、全体でいくらかあるのか。**中嶋財政課長** 総額で約212億円だ。**質** 新市建設計画の中に財政計画があり、合併特例債の80%を利用して新市の計画を作成していくというふうになったところがあるが、これに相違ないか。**財政課長** その通りだ。

質 平成22年度以前に使用された特例債はどのような内容か。**財政課長** 平成22年度までの事業総額は27億8904万8千円で、特例債を25億8320万円借り入れた。内訳は、地域振興基金積立金が24億6140万円、道路改良事業に9590万円、城山校の施設整備に1000万円、学童保育所改修事業に1590万円を借り入れていた。

質 平成23年度以降の使用予定の事業内容、予算、日程等はどのようなになっているか。**財政課長** 活用する予定としては、現在事業を進めている嘉穂地区小学校統合施設整備事業だ。活用額は、約21億円を見込んでいた。また、過疎計画にも計上している火葬場建設事業に約9億円見込んでいた。なお、庁舎の関係は、議会に新庁舎に関する調査特別委員会を設置されており、その中で一定の方向性が出されると思うので、庁舎の整備となればそ

の財源として特例債を活用することになると考えている。**質** 特例債を使って地域間の格差をなくすよう、前向きに考えて欲しいが市長の考えは。**松岡市長** 計画しているものはスムーズに、計画していないものは、早く計画を策定して、特例債を有効に活用できるように十分考えたい。



特例債で整備された城山校

高齢者調査について質問しました。

田淵 千恵子 議員

高齢者福祉行政について

**問. 嘉麻市一般高齢者調査
他4調査を記名で実施
したことについて**

**答. 個人情報の厳重な保管と
細大に生かした活用努力する**



田淵議員

質 今後、一人暮らしの高齢者に対する安心安全の施策については重要課題と認識し、その実態把握の必要性を十分認識するものの、今回の調査に個人情報の保護が叫ばれている今日の課題の面から、対象者各自に記名で回収したことに納得できない。

田中高齢者介護課長 高齢者65才以上全員対象は今回が初めてであり、過去4回の調査は抽出方法で実施した。今回、国の基本指針どおり記名方式・対象者全員で質問内容はほぼ国と類似質問で実施した。

質 実施目的は、高齢者介護課長 介護保険サービス利用の現状と意識や意向・生活健康施策ニーズの実態を把握し平成24年度からの第5期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定の資料づくりのため実施した。

質 記名をさせたことの行政の責任は重大と考える。何らかの支障が生じた時その人の実態は知らなかったとの言い訳は通らない。経費と回収率と統計方法については、

高年齢者介護課長 経費54万7400円、回収率一般高齢者66%、統計は業者に委託した。統計が外部依頼となると、ますます個人情報管理上から名前を削除すべきと強調したいが、嘉麻市は記名させたことを使って、福岡県の目玉施策「独居高齢者見守り」高齢者や障害者など「要介護者」の台帳作成等に生かすべきだ。

もう一点の課題は、質問内容が持病のこと、排尿排便のことその他人に知られたくない内容が軽々しく問うていること。更に、質問の文言が専門用語であること。回収率は高いが何人理解されただろう



高齢者福祉計画

山本 幹雄 議員

農村地域振興基本計画について

**問. 千手地区の農業用
ため池の改善を**

**答. 可能な限り早急に対応
して行く**



山本議員

質 千手地区の防火用水を兼ねた某農業用溜池は、土砂が堆積し、農業用水としても、防火用水としても機能していない。県等の補助事業にのせて、問題の解決を図っていたのだと聞いて考えているがどうか。

有田農林整備課長 今回（地域から）陳情が出されている溜池は、この県営事業の中に計画され、事業実施はほぼ確定をしており、今後は県が示す年次計画で実施されると考えている。

質 防災、農業生産者の維持など安全安心のまちづくりにかかわると思うが市長の見解は、

松岡市長 自然涵養、治水、土地の保全、防火用水と非常に重要な内容なので、事業に乗せて可能な限り早急に対応して行く。

国民健康保険事業について 加入者数と1人当たりの年間医療費は、また、一般会計からの法定外繰入はいくらか。

古川市民課長 加入者数は1万2766人（29.01%）で、法定外繰入は総額で4億9100万円だ。

質 国保税の滞納世帯と滞納額はいくらか。

河崎税務課長 平成21年度では現年度滞納世帯が1千221世帯、滞納額は7480万円で、1世帯当たりの滞納額は6万1千円と

質 滞納者への対応は、

税務課長 督促状や催告書の送付をし、納付が行っている。しかし、資力があるにも関わらず、納める意思がない場合は差押え等の滞納処分を行っている。

要望 21年度は20年度に比較して徴収率が伸びているが、合併前に比較すると若干低いので、景気は低迷しているけれども、徴収



に頑張っていたきたい。

中村 春夫 議員

環境行政について

問. 意見書に反対の意志が述べられていない

答. 許認可は県で行い、現実には被害も出ていない



中村議員

質 熊ヶ畑の不法投棄ゴミ及び百合産廃場問題について、その後の県との協議は。平嶋環境課長 どちらも新たな進展はない。県は引き続き定期的に水質検査を行っていく。地元住民に対する説明会は交渉中である。

質 熊ヶ畑産廃場について現在の残容量は。環境課長 残容量については、前回お答えした通りだが、平成22年度の搬入量については7月以降でないと集計が出ないとの事だ。

質 産廃場拡張申請については、県は5月6日に申請書の受理、6月6日から縦覧、6月21日まで意見書提出となっていたが、市としての対応は。松岡市長 県に対し市の環境審議会の答申を参考に意見書を提出した。

質 市の意見書について、大気汚染については、過去硫化水素が発生している事、必要ないはずのガス抜き管が設置されている事などが指摘されているが、地下水汚染については、産廃場の間近に、山田住民に直接影響する市の水道水の深井戸が四か所あることが指摘されている。安定五品目では起こり得ない火災への対応、旧坑道に

質 3月11日に発生した東日本大震災の災害復興支援として環境省から福岡県を通じて災害廃棄物の受け入れ要請があったとの事だが、場内水を流し込んでい



赤間 幸弘 議員

難視聴世帯（地域）について。

問. 情報格差をどのように解消するのか

答. 確実に把握して、市の責任としてやっていく。



赤間議員

質 7月24日から地上デジタル放送が始まるが、市内の難視聴世帯の状況は。福田企画調整課長 現在、市全域で17地域、298世帯あると把握しているが、共同受信アンテナの設置や難視聴対策の衛星放送を利用すれば受信できる。

質 衛星放送を一時的に利用する場合、東京の番組しか視聴できず、緊急性の高い地元のニュース番組や気象情報、

質 総務省も、難視聴対策は、共同受信アンテナ設置か、ケーブル

市長 住民の理解と市の財政状況を見極めな

ケーブルテレビを視聴してもらい、住民に説明・理解を求めながら、今後実現に向けて努力していきたい。

